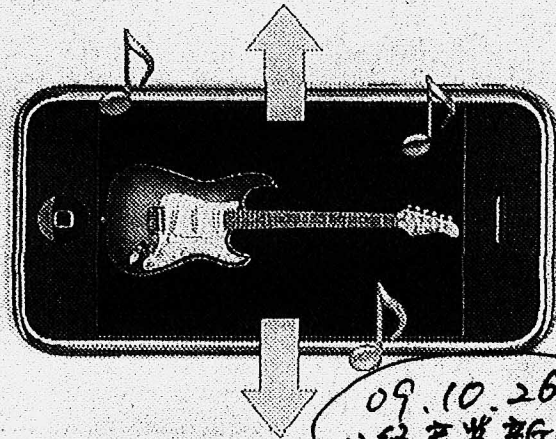


携帯でギター—疑似体験

筑波大学発ベンチャーのニューフォレスタ（茨城県つくば市、星野厚社長）は、ギター演奏を疑似体験できる携帯電話向けソフトを筑波大学と共同で開発した。米アップルの「iPhone」（アイフォン）向けアプリケーション（アプリ）として無料配信を始めた。

ソフト名は「シェークギター」—写真はイメージ。iPhoneが使える日本やアメリカなど世界77カ所



iPhone向けソフト 筑波大発VBが開発

でダウンロードできる。筑かなギターの音色、強く振波大学の浜中雅俊講師が開れば激しい音色に変化する。最大で7段階に変更が音色を自在に変更できる可能だ。今後は利用件数や「メロディモーフイング」という技術を活用。実証実験の意義付けで、まず1分程度の楽曲を無料配信することにした。

iPhoneを振ること005年に設立。パソコンで音色を調整、実際にギター向けソフト開発のほか、携帯を演奏しているような感覚を味わえるのが特徴。iPhoneに搭載された加速度センサーと連動することで、ゆっくり振れば緩や販売増を狙う。（つくば）